

*English follows Japanese.

番号	項目	内容
1	奨学金No.	82
2	奨学金名称	安田奨学財団（スポーツ枠）
3	応募方法	学内選考なし（大学経由）
4	支給額	月額10万円
5	支給期間	2026年4月～標準修業年限
6	応募資格・条件	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 専攻する学部・学科に拘らず スポーツ技能の向上に励み日々鍛錬している者で、大学公認の運動部に所属し 真摯な取り組み姿勢が感じられ、今後の成果が期待出来る者 ▪ 他の奨学金との併給は、原則として認められません。（但し、独立行政法人日本学生支援機構の奨学金は除きます。） ▪ 学業、人物共に優秀であり、且つ健康である者。 ▪ 留学の目的が明確で、修学の効果が期待できる者。 ▪ 経済的支援を真に必要とする者。 ▪ 令和8年4月に在籍し、大学の長の推薦を受けることができる者。
7	奨学生の義務	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 奨学生は5月に前年度の成績証明書（1年生除く）を、11月に生活状況報告書（別途所定用紙送付）を理事長宛に提出しなければなりません。 ▪ 毎月本人に財団所定の出席確認表に書名をさせ、支給月（7月、10月、1月、及び4月）の10日までに大学経由で財団事務局宛にファックスまたはemail 添付にて送信 をお願い致します。 ▪ 財団から別途報告書、レポート等の提出を求められた場合は遅延なく提出しなければなりません。 ▪ 毎年行われる面談に出席の義務があります。 ▪ 財団の行事が催行される場合は、出席の義務 があります。 ▪ 奨学生本人が被写体として含まれる、本財団が開催する行事の写真が、財団のホームページやパンフレットやポスターおよび新聞記事などに掲載されることに同意いただきます。 <p>※奨学金受給によるPPIH グループへの入社義務はありません。</p>
8	日本語能力	(1)申込書奨学生申込書、(2)作文、(3)応募者アンケートは本人自筆で日本語で記入したものの限る
9	応募期間	2026年2月12日（木）～3月12日（木）17時
10	学内選考結果発表	なし
11	学内選考で提出する書類	なし
12	財団へ提出する書類	(1)申込書奨学生申込書(所定の様式) (2)作文（所定の様式） (3)応募者アンケート（所定の様式） (4)大学の推薦書（所定の様式）
13	備考	財団へ提出する書類については下記のメールアドレスにお問い合わせください。 intl-r-pscholar@jimu.kyushu-u.ac.jp

(This document is translated using the AI translator DeepL.)

No.	Item	Contents
1	Scholarship No.	82
2	Name of Scholarship	YASUDA Scholarship Foundation (Sports)
3	Application Process	Application via University (No Campus Selection)
4	Stipends	¥100,000 / month
5	Duration	From April 2026 to the final year of the enrolled program
6	Eligibilities and Disbursement Requirements	<ul style="list-style-type: none"> ▪ Students who are working hard to improve their sports skills regardless of their major department, belong to a university-recognized athletic club, have a sincere attitude, and can be expected to achieve results in the future. ▪ In principle, the scholarship may not be combined with other scholarships. (However, scholarships from the Japan Student Services Organization (JASSO) are excluded. ▪ Applicants must be of excellent academic and personal character and be in good health. ▪ Applicants must have a clear purpose for studying abroad and be expected to make a positive impact on their studies. ▪ Those who truly need financial support. ▪ Students who will be enrolled in the university in April 2026 and can receive a recommendation from the head of the university.
7	Scholar Obligations	<ul style="list-style-type: none"> ▪ Scholarship recipients must submit their academic transcripts for the previous year (except for first-year students) in May and a living situation report (separate form) in November to the President of the Foundation. ▪ Please have your scholarship recipient sign the Foundation's monthly Attendance Verification Form and fax or email it to the Foundation office via the university by the 10th of the month in which you receive your scholarship (July, October, January, and April). ▪ If the Foundation asks you to submit a separate report, you must do so without delay. ▪ Attendance at the annual interview is mandatory. ▪ Attendance at Foundation events is mandatory. ▪ You agree that photographs of you at Foundation events may be used on the Foundation's website, brochures, posters, newspaper articles, and other media. <p>Scholarship recipients are not obligated to join the PPIH Group.</p>
8	Japanese Language Proficiency	(1) Application form for scholarship recipients, (2) Essay, and (3) Applicant questionnaire must be filled out by the applicant in his/her own handwriting and in Japanese.
9	Application Submission Period	February 12, 2026 (Thursday) to March 12, 2026 (Thursday) at 5:00 PM
10	On-campus selection results	None
11	Required Documents (for on-Campus Selection)	None
12	Required Documents (for Foundation)	(1) Application form Scholarship Application Form (prescribed form) (2) Essay (prescribed form) (3) Applicant Questionnaire (designated form) (4) Letter of recommendation from the university (prescribed form)
13	Comment	For documents to be submitted to the Foundation, please contact us at the following email address intlr-pscholar@jimu.kyushu-u.ac.jp

公益財団法人安田奨学財団

【留学生スポーツ枠】 募集要項

1. 趣旨

公益財団法人安田奨学財団（以下本財団という。）は、私費による外国人留学生のうち、学部に係らずスポーツ技能の向上に励み日々鍛錬している大学生に対し、奨学金を給付することにより、有為な人材を育成することを目的とします。

2. 特徴

この奨学金の特徴は次のとおりです。

- (1) 奨学金は給付とし、返済の義務はありません。
- (2) 奨学生の卒業後の就職、帰国その他一切については本人の自由とします。
- (3) 他の奨学金との併給は、原則として認められません。
(但し、独立行政法人日本学生支援機構の奨学金は除きます。)

3. 奨学生の応募資格

- (1) 専攻する学部・学科に拘らずスポーツ技能の向上に励み日々鍛錬している者で、大学公認の運動部に所属し真摯な取組み姿勢が感じられ、今後の成果が期待出来る者
- (2) 大学推薦を受けられる者
- (3) 上記の条件を満たす新入生および在学中の1年生・2年生・3年生

4. 採用人数

5名程度

5. 給付金額と方法

- (1) 給付金額
月額 10万円（年額 120万円）
- (2) 給付期間
奨学生に採用したときから、正規の最短修業年限の終期までとします。
- (3) 給付方法
奨学金は原則として、7月、10月、1月及び4月に各3ヶ月分まとめて直接本人に給付します。（本人名義の銀行等の預金口座に入金します。）

6. 奨学金の休止、停止又は廃止事由

- (1) 退学するとき。
- (2) 奨学生が休学し、又は長期にわたって欠席したとき。
- (3) 奨学生が原級にとどまったとき、又は卒業延期の恐れが生じたとき。
- (4) 傷い、疾病などのため成業の見込みがなくなったとき。

- (5) 奨学生の学業成績又は生活状況*1が不良となったとき。
- (6) 奨学金を必要としない理由が生じたとき。
- (7) 奨学生として適当でない事実*2があったとき。
- (8) 在学期で処分を受け、学籍を失ったとき。
- (9) その他奨学生としての資格を失ったとき。
- (10) 明らかな怠慢が見て取れた場合、怪我・故障等により、競技継続が不可能となったとき。
- (11) 競技種目の変更があったとき。
- (12) 留学等、日本国外に長期にわたって在住することになったとき。
- (13) 入団式（採用年度のみ）、秋の研修会（毎年）、卒業生を送る会（卒業年度のみ）などの本財団が開催する行事に事前の許可なく欠席したとき。
- (12) 反社会的勢力と何らかの関わりを有することが判明したとき。

***1 生活状況が不良となったときとは、出席状況が不良となったときを含みます。**

出席状況が不良の場合は、支給金額減額又は支給停止となることがあります。

***2 適当でない事実とは、法律を犯す行為だけでなく、倫理・道徳観念上、学生として不適切な行為をさします。**

7. 奨学生の義務

- (1) 奨学生は5月に前年度の成績証明書（1年生除く）を、11月に生活状況報告書（別途所定用紙送付）を理事長宛に提出しなければなりません。
- (2) 大学のご担当の方には、お手数ですが毎月本人に財団所定の出席確認表に書名をさせ、支給月（7月、10月、1月、及び4月）の10日までに財団事務局宛にファックスまたはe-mail添付にて送信をお願い致します。
- (3) 本財団から別途報告書、レポート等の提出を求められた場合は遅延なく提出しなければなりません。
- (4) 毎年行われる面談に出席の義務があります。
- (5) 本財団の行事が催行される場合は、出席の義務があります。
- (6) 奨学生本人が被写体として含まれる、本財団が開催する行事の写真が、当財団のホームページやパンフレットやポスターおよび新聞記事などに掲載されることに同意いただきます。

※奨学金受給によるPPIHグループへの入社義務はありません。

8. 手続

(1) 提出書類

- ① 申込書奨学生申込書（本財団所定用紙）
- ② 作文（本財団所定用紙・テーマは所定用紙に記載あり）
- ③ 応募者アンケート（本財団所定用紙）
- ④ 大学の推薦書（本財団所定用紙）
- ⑤ ご担当者様 連絡先確認書

(2) 提出方法

大学担当部署（留学生課等）が、本人より申込書（奨学金希望者による自筆）の提出を受けて、大学担当部署による推薦書と一緒に郵送してください。

9. 選考および決定

(1) 応募締め切り後、書類選考を経て対面での面接を実施致します。日程は2026年5月11（月）とし、書類選考合格者は東京の面接会場にお越しいただきます。面接日時は応募者の方が指定することはできませんのでご了承ください。

面接日時は、大学を通じてご連絡致します。

(2) 書類選考に合格した方は面接選考への参加に加え、取り組んでいるスポーツの試合などの成績がわかるものや、取り組みがメディアに取り上げられたなどの実績、試合の写真や動画などを書類選考合格通知の1週間後を提出期限としてご提出いただきます。

(3) 奨学生の決定は、本財団の選考委員会を経て理事会が行い、その結果を2026年5月末～6月初旬(予定)までに大学へ通知します。

(4) 選考の経過及び判定の理由は公表致しません。

(5) 奨学生として採用された者は2026年6月13日（土）に開催される入団式にご参加いただきます。（本財団が開催する出席義務のある行事になります）

※別紙の「募集に関するよくある質問Q&A」をご覧ください。

募集に関するよくある質問 Q&A (留学生スポーツ枠)

Q 1. 日本人は対象ですか？

A. 留学生スポーツ枠は外国人留学生のみ対象です。日本人学生は同送の日本人学生スポーツ枠にてご応募ください。

Q 2. 大学院生は対象ですか？

A. 学部生が対象です。

Q 3. 提出書類の「作文」は、2枚以上になっても構いませんか？

A. 「作文」や「アンケート」は規程の用紙の範囲で書いてください。2枚以上は選考いたしません。なお、必ず自筆で記入して下さい。

Q 4. 選考結果（合・否）は、いつ頃分かりますか？

A. 6月上旬頃（予定）までに、大学ご担当者様宛に郵送にて通知致します。

※当財団から学生へ個別の通知は致しませんので、ご担当者様からご連絡をお願いします。

Q 5. 「面接を実施」とありますが、面接日は決まっていますか？

A. 5月11日（月）に面接を実施する予定です。面接時間は、こちらで指定させていただきます。

（※応募人数等によって、面接前に書類選考をして決定することもあります。）

Q 6. 指定された面接日時に参加出来ない場合は、別の日に変えてもらう事は可能ですか？

A. 申し訳ありませんが、日時の変更はお受けすることが出来ません。

指定する面接日時に参加する事が出来ない場合は、「辞退」と見なしますのであらかじめご了承ください。

Q 7. 面接の交通費は、もらえますか？

A. はい、交通費を支給致します。

Q 8. 交通費の領収書の提出は必要ですか？

不要です。面接日時のご連絡と一緒に「交通費申請書」を同送致しますので、そちらの提出のみで結構です。

Q 9. 「新入生および在学中の1年生・2年生・3年生」とは？

A. 2026年4月から1年生になる新入生および、2026年2月時点（募集要項送付時）で1年・2年・3年の方です。

Q 10. 過去の実績・成果とは？

A. 国内大会・国際大会などに出場した場合、その大会の成績、また団体スポーツであればレギュラーか否かなどを、申込書の成果の欄に記入して下さい。